

2023年度前期

知の市場(シラバス)

新規

科目No.	関連講座GR512c	科目名	比較イノベーション論事例研究(3)				副題	高度成長期イノベーションとITイノベーションの原理を比較検証してイノベーションの活性化を探る			
連携機関名	社会技術革新学会	水準	基礎	教室定員	0	配信定員	30	講義日時	第2水曜日19:00~21:00	拠点 (開講機関)	リモート・品川東 (知の市場)
科目概要(300字)	日本企業のイノベーションは高度成長期に大きく花を咲かせたが、1990年代を超えると大きく後退した。中でもITイノベーションでは米国の独走を許し、その遅れは深刻である。そこで、前期は日本の高度成長期のイノベーション原理について考察し、後期は米国が実践したITイノベーションについて具体的に検証する。この比較検証により、日本におけるイノベーションの活性化の方策を探る。										

##

科目構成	No.	講義	講義概要(150字以内)	講義日	開講場所	取纏め者	講師	所属
日本の高度成長期のイノベーション	1	高度成長期のイノベーションとは	日本の高度成長期のイノベーションはどのように行われたのか。高度成長期の経営者の外部環境はどうだったのか、経営者はどのようにしてイノベーションのリーダーシップを取っていたのかを検討する。	2023/4/12	Zoomを活用してリモート開催。	山口 真人	山口 真人	社会技術革新学会 会員
	2	西山彌太郎と松下幸之助のイノベーション	川崎製鉄の西山彌太郎およびパナソニックの松下幸之助を事例として、イノベーション原理を検証する。	2023/5/10				
	3	ソニーのイノベーションとパナソニックとの比較	ソニーの井深大と盛田昭夫、パナソニックの松下幸之助を事例として、両社のイノベーションを比較検証する。	2023/6/14				
	4	ホンダのイノベーションおよびホンダとソニーの需要マネジメント	ホンダの本田宗一郎と藤沢孝夫を事例として同社のイノベーション原理を検証するとともに、ソニーとホンダの需要マネジメントについて比較検証する。	2023/7/12				
	5	ポスト高度成長期の非製造業のイノベーション	1970年代から始まった、非製造業の革新的なイノベーションを実践したセブンイレブンの鈴木輝文とヤマト運輸の小倉昌男を事例として、両社のイノベーションを比較検証する。	2023/8/9				
	6	トヨタが実践したイノベーション	失われた30年を超えてもなお世界企業としての存在感を発揮しているトヨタのイノベーション原理を検証する。	2023/9/13				